

## 第4回難病ピアサポーター養成講座への ご協力ありがとうございました。

第4回講座は8月31日から12月7日まで5講義を行い、受講申し込み者数53名、5回の講義にはそれぞれ26名前後の受講があり、延べ受講者数は132名でした。

4回目ということもあり、患者・家族の受講者と比べて支援者の受講が増えました。講座に対する社会的評価の高まりの反映と受け止めています。

いくつかの患者会からは組織的な参加をいただきました。

今回からピアサポート活動の大切な要素として第1回講義に「防災」を加え、「防災」「ピアサポートとは」「傾聴」「制度」「予後」の5テーマで講義を行いました。

毎年、前年の感想文などをもとに、講義内容が工夫されてきており、講師の先生方にお礼もうしあげます。

「受講してみたら、難病患者の相談に応じるために自分に必要な知識だと実感しました」「ご本人も障害を抱えながら尚も人の役に立ちたいと参加されている多くの方々と知り合うことができ、ちょっと消極的になってきていた自分にとって皆さんの前向きな頑張りはとてもいい刺激になりました」などの感想もいただきました。

来年度（2020年度）も講座開催していきますので、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

なお、今回までの3年間、名古屋市社会福祉協議会様からの補助金をいただきました。

第1回	日時	8月31日（土）
	テーマ	難病患者・家族・支援者の防災対策
	講師	日本赤十字豊田看護大学 在宅看護学 准教授 今福 恵子 先生
第2回	日時	9月21日（土）
	テーマ	ピアサポートとは何かをもう一度理解しよう
	講師	ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋 浅野 正嗣先生
第3回	日時	10月5日
	テーマ	相談者から安心と信頼を得られる「傾聴」など、 ピアサポートの実践的知識
	講師	公立大学法人名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授 山中 亮 先生
第4回	日時	11月10日（日）
	テーマ	難病患者の相談に応じるための社会保障
	講師	名古屋大学医学部附属病院 地域連携・患者相談センター 医療ソーシャルワーカー主任 粕田剛資 先生
第5回	日時	12月7日（土）1
	テーマ	難病の分類と予後についての基礎知識
	講師	愛知医科大学病院医療福祉相談室 医療ソーシャルワーカー 村居 巖 先生

2019年12月25日 NPO法人愛知県難病団体連合会事務局